

DFC-28M

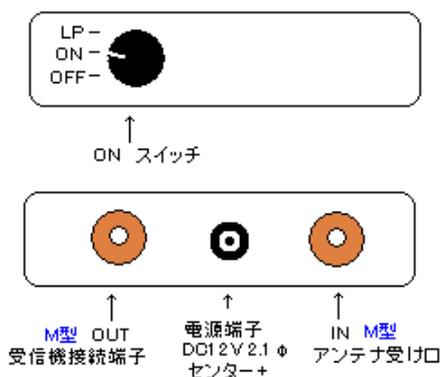
20KHZ～2000KHZ⇒28.02MHZ～30MHZ

DFC-28Mは、BCL長波、中波帯、ローバンド 受信専用周波数コンバーターです。
 20KHZ～2000KHZが、⇒28.02MHZ～30MHZで受信できるようになります
 周波数を28MHZシフトさせる周波数コンバーターです
 28MHZ帯の特性の良い高級受信機に変換して、長波、中波帯をより有効に受信出来ます
 高性能デバイスを使用し、高性能、低雑音、低価格を実現しました。
 アルミダイキャストケースで、高強度、高特性です

周波数変換すると、実際の受信周波数と表示周波数とは異なります
 表示周波数は、下記のように、+28MHZになります

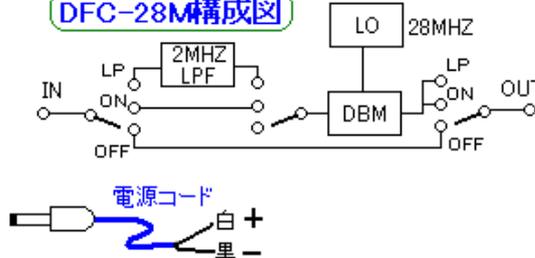
表示周波数 MHz	28.02	28.04	28.1	28.5	29	29.5	30
受信周波数 KHZ	20	40	100	500	1000	1500	2000

各部の名称



ON スッチ		
切替	動作	機能
LP	ON	2MHZ LPF 挿入
ON	ON	ワイドコンバーター
OFF	OFF	通過

DFC-28M構成図



DFC-28M

周波数: 20KHZ～2000KHZ⇒28.2～30MHZ(LP時)
 (20KHZ～27.98MHZ⇒28.2～55.98MHZ(ON時ワイドコンバーター))
 入出力変換損失: 8dBタイプ
 入出力間阻止量: 50dBタイプ
 局部発振周波数: 28MHZ
 電源: DC8～14V 40mA
 サイズ: 120W × 85D × 35H(mm)
 重量: 280g

別売 ACアダプター VSM-932 ¥1,575-

使用方法

本機と、アンテナ、ならびに、受信機の間を、50Ωの同軸ケーブルで、それぞれ接続します。
 スイッチをON、またはLPにすると、コバーターが動作します。
 長波、中波帯の受信には、通常、LP側にします(2MHZ以上の強力電波を抑制して有効な受信が可能です)、
 フィルターや同調回路を外部挿入する時、またはワイドバンドコバーターとしてご使用の際は、ON側に切替えます
 OFFでは、INとOUTがスルーとなります

受信感度UPIには、別売の受信アンブ DPA-25LF(25KHZ～2000KHZ)がご利用いただけます

使用上の注意

都市地区では、テレビ、ラジオ、携帯電話、業務無線、マイクロ回線など大電力の電波が空間にあふれています、このため目的以外の信号や放送が受信されることがあります(大電力の素通り、混変調、イメージ受信など)これは、本器の不良では、ありません 又、差の周波数28～26MHZでも受信が出来ますが異常ではありません
 本器を使用中、アンテナのそばで大電力の送信をされると、異なるバンドであっても、過大入力で破壊することがあります、本器の使用時の送信はご注意下さい

 株式会社 **大進無線**

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
 TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>
 E-mail info@ddd-daishin.co.jp